

昭和医科大学学士会後援セミナー

第8回薬理科学研究センター主催セミナー  
がんプロフェッショナル養成コース対象セミナー



2025年6月24日(火) 11:00-12:00

がん転移を司る「転移ニッチ」と  
その制御機構

演者 本宮 綱記 先生

金沢大学 がん進展制御研究所  
助教

会場 昭和医科大学 旗の台キャンパス  
2号館3階第4講義室



がんの転移は、複数ステップからなる複雑な現象である。転移がんは無秩序に遠隔組織に移動し、容易に増殖拡大するイメージがあるが、実際にはがん細胞にとっても、長くて困難な道のりと捉えることができる。一連の転移過程において、がん細胞はこれまで局在していた部位(原発巣)とは全く異なる環境(転移組織)に移動し、その新天地で生き残り、増殖を再開しなければならない。このストレスの多い道のりを、がん細胞はどのように乗り越えるのだろうか。

本講演では、転移組織でがん細胞をサポートする微小環境「転移ニッチ」について、私たちの最近の知見を紹介する。特に、転移ニッチにおける血管の機能とそれを制御する細胞外マトリックスの話を中心に、転移を抑制するためのアプローチ方法を議論したい。

本セミナーは医学研究科大学院生の単位認定、歯学研究科リカレント認定です。

多くの先生方、大学院生の皆さんの参加をお待ちしております。

お問い合わせ

薬学部基礎医療薬学講座毒物学部門

宇佐美 夏実 n\_hattori@pharm.showa-u.ac.jp